

第九回 春の川柳塔まつり誌上大会募集

コロナ禍に喘いだ一年が過ぎ、草木が芽吹く春が巡って参りました。川柳塔社では、毎年結社を越えて広く川柳をお楽しみいただく場として「春の誌上大会」を企画し、今回で第九回を迎えることとなりました。

要領は左記のとおりです。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

川柳塔社

課題と選者（各題二句 共選）

課題吟 「波」 野沢省悟（川柳触光舎）

平井美智子（川柳塔社）

「飾る」 弘兼秀子（ふあうすと川柳社）

竹治ちかし（川柳塔社）

自由吟 芳賀博子（川柳宙）

小島蘭幸（川柳塔社）

※共選ですので、両選者に同じ句を出してください。

投句要領 規定の用紙（コピー可）または、用紙の入手できない場合は便箋など

ご使用いただいても結構です。

投句料 一〇〇〇円（切手は不可）

投句締切 令和三年二月二十八日（日）消印有効

送付先 〒543-0052 大阪市天王寺区大道一―一四―一七―二〇一

川柳塔社 誌上大会係 宛

TEL/FAX（〇六）六七七九―三四九〇

※ご投句の際には、このチラシ後部の宛名ラベルをご利用ください。

賞及び発表 各題特選二句に賞呈 発表は川柳塔誌五月号誌上

川柳塔誌を購読されていない方には発表誌呈

切り取って投句の宛名ラベルとしてお使いください。

（しっかり糊付けをしてください）

切り取り線

切り取り線

〒543-0052

大阪市天王寺区大道一―一四―一七―二〇一

川柳塔社

誌上大会係 行

切り取り線

No.

No.

No.

No.

No.

No.

No.

自由吟

小島 蘭幸 選

自由吟

芳賀 博子 選

飾る

竹治ちかし 選

飾る

弘兼 秀子 選

波

平井美智子 選

波

野沢 省悟 選

おなまえ

おところ

姓・雅号

ふりがな

〒

—

府 県
都 道

本 名

ふりがな

電 話 番 号

— —

川柳塔誌購読
○を付けて下さい

有・無

↑ ↑
同じ句を書いてください

↑ ↑
同じ句を書いてください

↑ ↑
同じ句を書いてください